

目 次

はじめに iii

第 1 部 科研費のすべて 1

1 章 日本の科学研究のごく大まかな姿 2

- (1) 研究者の数 2
- (2) 研究の種類 4
- (3) 研究費 4

2 章 大学での研究を支える科研費 8

- (1) 大学の研究費 8
- (2) 科研費の応募・採択の状況 15
- (3) 科研費の予算額 20
- (4) 科研費の「研究種目」 25
- (5) 応募から審査、採択されるまで 32
- (6) 審査システムを支える「日本学術振興会・学術システム
研究センター」 40
- (7) 採択の結果を見ると 44
- (8) 研究の評価と報告 57

3 章 米国の研究費制度と比べるとどうなのか 59

- (1) 応募数、採択率 59
- (2) 大学別の配分状況 62
- (3) 助成金の平均規模 66
- (4) 審査のしくみ 69
- (5) 審査後の応募者に対する対応 73
- (6) 審査の改善のためのいくつかの取り組み 74

4章 科研費の使い勝手をよくする 76

- (1) 使いやすくするための様々な改善 76
- (2) 設備購入のための科研費の合算使用 79
- (3) 科研費の基金化 81

5章 科研費の採択のためのヒント 89

- (1) 基本的に頭に入れておくべきポイント 89
- (2) 情報を入手しましょう 92
- (3) 審査と採点のルールを理解する 96
- (4) そのほかのヒント 115

6章 科研費の研究成果 125

- (1) 研究の結果としての論文 125
- (2) 論文のオープン・アクセス化 128
- (3) 成果の社会への発信 132
- (4) 研究成果と社会・経済の発展 136

第2部 研究をめぐる状況 139

7章 世界の論文を比較する 140

- (1) 世界の論文の国別シェア 140
- (2) 論文数と研究者数、科学技術予算との関係 144
- (3) 日本企業による研究論文の激減 153
- (4) 科研費による論文の状況 155
- (5) 国立大学におけるデュアル・サポートの変化と論文への影響 161

8章 女性研究者をめぐる状況 166

- (1) 企業を含めた日本全体の女性研究者の現状 166
- (2) 大学の職名別の女性教員比率 169
- (3) 米国における分析 173
- (4) 博士課程修了者の進路（就職状況） 176
- (5) 女性研究者を増やすための長期的な戦略 181

あとがき 191